

省エネルギー 学習会

**今、省エネルギーの取組がますます重要となっています。
省エネルギーについて楽しく学ぶ学習会を開催します。是非参加ください。**

5月度は、自宅での自習でした。地球温暖化により感染症の拡大が予測されながらも、パンデミックになってしまいました。私達は、地球温暖化の防止対策と同時に、地球温暖化に備える適応策が必要です。6月度は「地震」をテーマに取り上げ、災害の仕組みと災害に備える方法を、参加の皆様と一緒に学習します。

<第155回 省エネルギー学習会>

- 1, 日時=2020年6月5日(金) 13:30~15:30
- 2, 会場=流山市生涯学習センター(3F)大会議室
<http://nagareyama-shougaigakushucenter.jp/access.html>
- 3, 内容=緊急地震速報と長周期地震動のお話(吉永泰祐:気象予報士)
 - ・緊急地震速報の仕組み
 - ・緊急地震速報を受けた時の心得
 - ・長周期地震動とは
 - ・長期地震動による被害
十勝沖地震(2003年9月26日),新潟県中越地震(2004年10月23日)、東北地方太平洋沖地震(2011年3月11日)
- 4, 定員=15名(定員に達しましたら締切ります)
***感染予防のため参加条件がありますのでご注意ください。(次ページ)**
- 5, 申込=平手 彰(Tel・Fax 04-7155-1073)
E-Mail best.ecohouse@gmail.com

主催	: 省エネルギー学習会
実施	: 温暖化防止ながれやま(略称OBN)

<次回予定>

日時=7月3日(金) 13:30~15:30

会場=流山市生涯学習センター(3F)大会議室

内容=未定

【緊急事態宣言の解除による施設利用の再開】
 公共施設利用時の感染症対策チェックシート／6月用
 (文化施設用)

提出日 令和 年 月 日

区分	チェック項目	チェック
利用内容	利用内容は、感染リスクを高める3条件(①密閉空間、②密集場所、③密接場面)を構成するものでない。	
	利用人数が、収容定員の半分以上を超えるものでない。(収容定員100人超→裏面の表参照)	
	大声での発声や声援を伴う利用、十分な距離を取れない歌唱やカラオケ、ダンスのほか、激しい呼気を伴う運動でない。	
	利用中に飲食を伴うものでない。	
利用前の条件	利用者への事前の案内として、①～④のいずれかに該当する方に参加しないよう呼びかける。 ①利用の当日に発熱や風邪症状のある方、体調不良の方 ②過去14日以内に発熱や風邪症状で受診や服薬等をした方 ③過去14日以内に海外から帰国(入国)した方 ④感染者と濃厚接触があった日(複数日ある場合はその最後の日)から2週間を経過していない方 また、高齢者や基礎疾患のある方等が利用者にいる場合(参加が想定される場合を含む。)は、利用予定者に対し体調管理の徹底を呼び掛ける。	
	利用者にマスクの着用を呼びかける。	
	利用団体の構成員の検温、体調チェックを行い、発熱や風邪症状がないことを確認するとともに、該当する方がいた場合は参加を不可とする。	
施設利用当日	次の①～④のいずれかに該当する方には参加しないよう呼びかける。 ①利用の当日に発熱や風邪症状がある方、体調不良の方 ②過去14日以内に発熱や風邪症状で受診や服薬等をした方 ③過去14日以内に海外から帰国(入国)した方 ④感染者と濃厚接触があった日(複数日ある場合はその最後の日)から2週間を経過していない方 また、当日の利用者に高齢者や基礎疾患のある方等がいる場合は、利用者全員への呼びかけを徹底する。呼びかけは、会場入り口のほか、会場内でのアナウンスや張り紙などにより効果的に行う。	
	入館の際に、利用者にマスクの着用と消毒剤による手指の消毒を行わせるとともに、密集して入館しないように誘導する。	
	次の①～⑤について呼びかける。 ①咳エチケットの徹底 ②頻回な手洗い・手指消毒 ③こまめに換気することへの協力 ④利用者同士が会話をする際は、マスクを着用し、可能な限り真正面を避けること。 ⑤大きな声を出さないようにすること。 また、当日の利用者に高齢者や基礎疾患のある方等がいる場合は、利用者全員への呼びかけを徹底する。呼びかけは、会場入り口のほか、会場内でのアナウンスや張り紙などにより効果的に行う。	
	利用者が密集しないよう席の配置を離すなどの対策を講じ、利用者同士の四方の間隔をできる限り2メートル(最低1メートル)空けられるようにする。	
	換気は、1～2時間ごとに5～10分程度、2方向の窓を同時に開けて行う。	
	扉を開放しておけない室内においては定期的に扉を開けて換気を行う。(1～2時間ごとに5～10分)	
	後日、感染者の施設利用の参加事実が判明した場合に備えて、後で利用者に連絡が取れるように、利用団体において当日の参加者の氏名、電話番号を把握し、利用後に施設管理者に提出する。	
	使用した机、いす、マイク等の共用品について利用者側においてもアルコール等により拭き取るよう努める。	
	利用終了後の懇親会等は開催しないようにする。	
	事後	施設利用後、14日以内に利用者の中から感染者が発生した場合は、担当部署又は流山市新型コロナウイルス感染症対策本部事務局(流山市保健センター04-7154-0331)に連絡する。

※上記表で「基礎疾患のある方等」とは、心不全、呼吸器疾患の基礎疾患のある方や透析を受けている方、免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている方など感染すると重症化するおそれが高い人をいいます。

※施設管理者に提出された当日の参加者の連絡先については、利用した日から14日を経過した後、施設管理者においてシュレッダーにより廃棄します。

★裏面に必要事項を記入してください。

主催者として、表面の内容を遵守して施設を使用します。

(利用日時) 令和 年 月 日 午前・午後 時 ~ 午前・午後 時

(利用場所)

(利用目的)

(主催者の団体名)

(主催者の代表者名) 連絡先:

注1:チェック欄には○か×を記入してください。

注2:チェック欄すべてが○の場合のみ施設利用可能です。

注3:チェックシートは、事前に作成し当日受付に提出してください。(事前打合せがある場合は、その時点で提出をお願いします。)

(参考)収容定員が100人を超える場所

施設	部屋	収容定員 (人)
生涯学習センター(流山エルズ)	多目的ホール	302
スタートおおたかの森ホール	ホール	506
文化会館	ホール	820
北部公民館	大会議室	※120
初石公民館	ホール	200
おおたかの森センター	ホール	180
南流山センター	ホール	※213
東部公民館	大会議室	※144

※北部公民館、南流山センター、東部公民館は、ホームページ掲載の定員が面積に比較して他館より相対的に多いため、修正しています。
(1人当たり1.5㎡で計算)